

九州エリアの2023年7月分電気料金の燃料費調整について

九州エリアの2023年7月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	5円43銭	▲7円00銭	▲1円57銭

離島ユニバーサル サービス調整単価	合計
▲0円02銭	▲1円59銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月分から10月分(1月使用分から9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 2～4月 の実績	平均原油価格	71,300 円/k1
	平均LNG価格	106,865 円/t
	平均石炭価格	43,744 円/t
	平均燃料価格	67,300 円/k1
基準燃料価格		27,400 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		<換算係数>	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格 A	71,300 円/k1	×	0.0053 (α)
LNG価格 B	106,865 円/t	×	0.1861 (β)
+ 石炭価格 C	43,744 円/t	×	1.0757 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		67,300	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		<基準単価>	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	= (67,300	- 27,400) × $\frac{13.6}{1,000}$ (銭)
	=	542.64	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		5円43銭	/kWh
		<激変緩和措置>	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	5円43銭	-
	=	▲1円57銭	/kWh

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

原油価格 A 71,300円/k1 × 1.0000 (α)

LNG価格 B 106,865円/t × 0.0000 (β)

石炭価格 C 43,744円/t × 0.0000 (γ)

+) _____

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 71,300 円/k1 (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<基準単価>

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

平均燃料価格

↓

離島ユニバーサルサービス調整単価 = (79,300 - 71,300) × $\frac{0.3}{1,000}$ (銭)

= 2.40

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込) 0円02銭 /kWh

以上